

◇北区区ビジョンまちづくり計画 第4次実施計画進捗状況(令和4年度分)◇

◆全体

成果	事業数
A:計画を上回る実績があった	10
B:計画通り実施できた	83
C:計画を達成できなかった	18
うちコロナ影響によるもの	8
D:未着手	0
合計	111

※再掲は含まず

1.「豊かな自然と共生するまち」 ～自然環境の保全と積極的な活用	P1～ 3
2.「都市機能が充実したまち」 ～都市基盤の整備	P4～ 6
3.「活力ある産業のまち」 ～魅力ある産業の振興	P7～ 13
4.「学びあい、健康で、人にやさしいまち」 ～学びと健康・福祉の充実	P14～ 24
5.「安心安全で暮らしやすいまち」 ～安全で快適な環境づくり	P25～ 27

◆目指す区のすがた別

目指す区のすがた	成果	事業数
1.「豊かな自然と共生するまち」 ～自然環境の保全と積極的な活用	A:計画を上回る実績があった	0
	B:計画通り実施できた	6
	C:計画を達成できなかった	3
	うちコロナ影響によるもの	2
	D:未着手 ※コロナ影響	0
小計		9
2.「都市機能が充実したまち」 ～都市基盤の整備	A:計画を上回る実績があった	0
	B:計画通り実施できた	13
	C:計画を達成できなかった	0
	うちコロナ影響によるもの	0
	D:未着手	0
小計		13
3.「活力ある産業のまち」 ～魅力ある産業の振興	A:計画を上回る実績があった	0
	B:計画通り実施できた	26
	C:計画を達成できなかった	1
	うちコロナ影響によるもの	0
	D:未着手	0
小計		27
4.「学びあい、健康で、人にやさしいまち」 ～学びと健康・福祉の充実	A:計画を上回る実績があった	7
	B:計画通り実施できた	32
	C:計画を達成できなかった	10
	うちコロナ影響によるもの	3
	D:未着手	0
小計		49
5.「安心安全で暮らしやすいまち」 ～安全で快適な環境づくり	A:計画を上回る実績があった	3
	B:計画通り実施できた	6
	C:計画を達成できなかった	4
	うちコロナ影響によるもの	3
	D:未着手	0
小計		13
合計		111

※再掲は含まず

◇北区区ビジョンまちづくり計画 第4次実施計画(令和3年度～令和4年度)◇

1 「豊かな自然と共生するまち」～自然環境の保全と積極的な活用

(1) 自然環境の保全

○ 市民や企業・大学・隣接自治体などとの連携・協働による環境保全活動を推進するとともに、活動団体と地域住民との相互協力などを支援し、潤いと安らぎの生活空間を追求します。

A: 計画を上回る実績があった B: 計画通り実施できた  
C: 計画を達成できなかった D: 未着手

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
1	福島潟環境保全対策推進協議会主催事業	福島潟の環境浄化対策の推進や環境保全調査研究の実施により潟環境の保全を図ります。	クリーン作戦 新芽呼ぶヨシ焼き	C	クリーン作戦参加人数 約600人 新芽呼ぶヨシ焼は荒天で中止	クリーン作戦参加人数 600人 新芽呼ぶヨシ焼き実施 1回	B	福島潟クリーン作戦は、概ね600人以上の参加がありました。新芽呼ぶヨシ焼きは、1回実施しました。	区民生活課
2	「松浜海岸の自然環境保全と地域の魅力づくり」事業	飛砂被害の軽減と暮らしやすい環境づくりのため、官民協働での植栽等を行います。	地域住民、地域小学生参加によるアキグミ苗木の植栽	B	アキグミ植栽を松浜海岸において1回実施しました。今年度の参加人数は地域住民、小学生など約200人で、合計2,500本の苗木を植栽しました。また、飛砂防止ネットの設置についても約40m行いました。NHK新潟放送局のニュースや新潟日報に掲載されたことで、情報が発信されました。	地域住民参加によるアキグミの植栽等の実施(1回)	B	アキグミ植栽を松浜海岸において1回実施しました。今年度の参加人数は地域住民、小学生など約200人で、合計3,000本の苗木を植栽しました。また、飛砂防止ネットの設置についても約20m行いました。	建設課
3	北区水辺環境フィーチャリング事業	北区にある自然豊かな水辺の環境を保全する活動を区民と協働で実施し、水辺が形成された歴史や、様々な動植物が生息している水辺の魅力や、内外へ発信します。	異常発生植物等の駆除 観察会・勉強会の開催 環境保全活動	B	2地区で実施 (ひょうたん池・十二潟)	2地区で実施 (ひょうたん池・十二潟)	B	予定通り2地区で実施しました。	区民生活課

○ 北区の自然の魅力や再認識する活動を推進するとともに、活動団体へのさまざまな支援を検討します。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
4	福島潟自然文化基金活用事業	福島潟自然文化基金を活用し、自然保護活動の支援や啓発事業を行います。	福島潟自然文化活動事業補助金	C	関係団体への周知を行い、福島潟自然文化祭の代替イベントに助成するなどして申請は増えましたが、目標には達しませんでした。申請団体2件。	関係団体への案内を徹底し、周知の強化を図り、自然保護活動の支援や啓発事業を行います。 補助金申請 3団体以上	C	関係団体に案内文書を送付する等周知に努めましたが、H30年度から補助率が1/2に減少した影響もあり、目標には達しませんでした。 申請団体1件(R5.3.8時点)	産業振興課
	海辺の森共創参画推進事業	地元の住民やボランティア団体が実施する自発的な保全活動に支援をします。また、地元の住民で実施する海辺の森の資源を活用したコミュニティビジネスを支援します。	海辺の森協議会負担金 コミュニティビジネス支援補助金 保安林保全活動支援	C	新型コロナウイルスの影響を受けたものの、保全活動は3回実施できました。コミュニティビジネス補助も1件採択されました。	終了			産業振興課

○ 水辺の環境を保全していくため、ごみの不法投棄対策を進めていきます。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
1	福島潟環境保全対策推進協議会主催事業【再掲】	福島潟の環境浄化対策の推進や環境保全調査研究の実施により潟環境の保全を図ります。	クリーン作戦 新芽呼ぶヨシ焼き	C	クリーン作戦参加人数 約600人 新芽呼ぶヨシ焼は荒天で中止	クリーン作戦参加人数 600人 新芽呼ぶヨシ焼き実施 1回	B	福島潟クリーン作戦は、概ね600人以上の参加がありました。新芽呼ぶヨシ焼きは、1回実施しました。	区民生活課

○ 身近な河川や水路の水質保全を図るため、下水道汚水処理施設整備を推進するとともに、環境用水の導入を検討し、関係機関との協議を進めていきます。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
5	公共下水道事業(汚水)	生活環境の保全、公衆衛生の向上及び公共用水域等の水質保全のため下水道(汚水)整備を進めます。	汚水管渠整備 合併処理浄化槽	B	新崎、濁川、太夫浜、大瀬柳の4地区で公共下水道(汚水)整備を実施しました。	下水道事業計画区域の整備を進めます。	B	新崎、濁川、太夫浜、大瀬柳の4地区で公共下水道(汚水)整備を実施しました。	東部地域下水道事務所 北下水道分室

(2) 自然環境の活用

○ 環境教育や自然体験の場、自主的な地域づくりの場、ふれあいと憩いの場としての活用を促進するとともに、ふるさと意識と区の一体感の醸成を図ります。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
6	福島潟自然文化祭事業	地域コミュニティ協議会や自然保護団体、環境と人間のふれあい館、葛塚中学校などと実行委員会を組織し、水の公園福島潟で自然保護啓発に関する各種イベントを開催します。	1万本のロウソクアート 「雁迎灯」 潟の楽校 オニバス湯鍋合戦 雁晴れコンサート	C	新型コロナウイルス感染拡大防止によりイベントは中止となりました。代替イベントとして福島潟自然文化活動事業補助金を活用した光プロジェクトを実施しました。	実行委員会を組織し、意見交換や調整を重ね、自然保護啓発に関する各種イベントを新型コロナウイルス感染防止対策をとった上で安全に実施します。	B	福島潟自然文化祭は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策をとった上で、規模を縮小して安全に開催しました。	産業振興課
	海辺の森共創参画推進事業【再掲】	地元の住民やボランティア団体が実施する自発的な保全活動に支援をします。また、地元の住民で実施する海辺の森の資源を活用したコミュニティビジネスを支援します。	海辺の森協議会負担金 コミュニティビジネス支援補助金 保安林保全活動支援	C	新型コロナウイルスの影響を受けたものの、保全活動は3回実施できました。コミュニティビジネス補助も1件採択されました。	終了			産業振興課

○ 環境教育に係るイベントの開催や指導者の育成などの充実を図ります。実施にあたっては、県立環境と人間のふれあい館(新湯水俣病資料館)などと協力して進めていきます。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
7	福島潟・学校案内事業	水の駅「ビュー福島潟」のレンジャーが小中学校の環境学習で福島潟の自然を案内します。(指定管理事業)	福島潟自然案内	C	コロナ禍以前に比べ実施校は減少しましたが、学校関係者向けに環境学習パンフレットを用いてPRし、R2年度(36校)より増加しました。周辺施設を交えた体験プログラムを提供しました。案内47校	施設HPや環境学習パンフレットなどで学校案内の周知を強化します。また、周辺施設を交えた体験プログラムの提供など、周辺施設と連携して進めていきます。案内60校以上	C	コロナ禍以前に比べ実施校は減少しましたが、学校関係者向けに環境学習パンフレットを用いてPRし、R3年度(47校)より増加しました。周辺施設を交えた体験プログラムを提供しました。案内53校	産業振興課
8	福島潟・自然とふれあう企画事業	より多くの人から、福島潟の自然保護・環境保全や魅力について理解をいただくため、各種イベントを企画し市民活動団体等と協力し実施します(指定管理事業)。	オオヒシクイ観察会 自然系写真展 環境フォーラム 等	C	コロナ禍で多くのイベントが変更、中止となりましたが、対策を講じ、左記の事業の他、名誉館長事業やマルシェ、コンサートの動画配信等を実施しました。ビュー福島潟有料入館者数16,895人	福島潟の自然保護及び文化の伝承に関する各種イベントを企画し、市民と協働して実施します。ビュー福島潟有料入館者数40,500人以上	C	新型コロナウイルス感染拡大防止対策をとった上で、左記の事業の他、福島潟自然文化祭、名誉館長事業やマルシェ、コンサート等を実施しました。ビュー福島潟有料入館者数22,539人	産業振興課

○ 阿賀野川河口の変遷や、福島潟干拓の歴史など、北区特有の自然環境に関する教育の充実を図ります。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
7	福島潟・学校案内事業【再掲】	水の駅「ビュー福島潟」のレンジャーが小中学校の環境学習で福島潟の自然を案内します。(指定管理事業)	福島潟自然案内	C	コロナ禍以前に比べ実施校は減少しましたが、学校関係者向けに環境学習パンフレットを用いてPRし、R2年度(36校)より増加しました。周辺施設を交えた体験プログラムを提供しました。案内47校	施設HPや環境学習パンフレットなどで学校案内の周知を強化します。また、周辺施設を交えた体験プログラムの提供など、周辺施設と連携して進めていきます。案内60校以上	C	コロナ禍以前に比べ実施校は減少しましたが、学校関係者向けに環境学習パンフレットを用いてPRし、R3年度(47校)より増加しました。周辺施設を交えた体験プログラムを提供しました。案内53校	産業振興課

○ 中央区の鳥屋野潟・西区の佐潟・西蒲区の上堰潟と連携し、福島潟の魅力を発信するとともに、海辺の森の利用を促進し、交流人口の拡大を図ります。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
6	福島潟自然文化祭事業 【再掲】	地域コミュニティ協議会や自然保護団体、環境と人間のふれあい館、葛塚中学校などと実行委員会を組織し、水の公園福島潟で自然保護啓発に関する各種イベントを開催します。	1万本のロウソクアート「雁迎灯」 潟の楽校 オニバス潟鍋合戦 雁晴れコンサート	C	新型コロナウイルス感染拡大防止によりイベントは中止となりました。代替イベントとして福島潟自然文化活動事業補助金を活用した光プロジェクトを実施しました。	実行委員会を組織し、意見交換や調整を重ね、自然保護啓発に関する各種イベントを新型コロナウイルス感染防止対策をとった上で安全に実施します。	B	福島潟自然文化祭は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策をとった上で、規模を縮小して安全に開催しました。	産業振興課
9	潟のネットワーク事業	ラムサール条約の理念に基づき「潟」を地域の宝として保全するため、各地域の主体(関係者)との情報交換を図るネットワークを充実させるとともに、里潟に関する魅力発信を行います。	新潟市里潟研究ネットワーク会議の開催 潟シンポジウムの開催 潟マップの作成と市内小学校への配布 地域が主役里潟保全事業の実施 「潟のデジタル博物館」管理・運営	B	新潟市里潟研究ネットワーク会議を開催し、地域が主役里潟保全事業のテーマについて意見交換を行うとともに、令和3年度は西蒲区上堰潟ガイドブックの作成等を行いました。また今年度も市内小学校に潟マップを配布するとともに、「潟のデジタル博物館」を運営し、本市の里潟の普及・啓発を進めました。	潟に関わる地域の関係者と連携を深めながら、潟の魅力の情報発信を行います。	B	新潟市里潟研究ネットワーク会議を開催し、地域が主役里潟保全事業のテーマについて意見交換を行うとともに、令和4年度は西区佐潟ガイドブックの作成等を行いました。また市内小学校には潟マップを配布するとともに、「潟のデジタル博物館」のコンテンツを充実化させてリニューアルし、本市の里潟の普及・啓発を進めました。	環境部 環境政策課

## 2「都市機能が充実したまち」～都市基盤の整備

## 2「都市機能が充実したまち」～都市基盤の整備

### (1) 計画的な土地利用

○ JR豊栄駅周辺などJR白新線と北区内の道路が結節する地点を中心に、都市機能の拠点整備を行います。

A:計画を上回る実績があった B:計画通り実施できた  
C:計画を達成できなかった D:未着手

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
10	豊栄駅北地区まちづくり事業	豊栄駅北地区に都市機能を強化するため約10.3haの開発を計画していきます。	まちづくり計画策定		事業休止		B	区画整理事業の関係者と今後の市街地編入に向けた考え方や、予定などを意見交換しました。	建設課

### (2) 道路・雨水対策施設などの整備

○ 北区内外の拠点を結び、利便性の高い道路整備を行います。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
11	新潟中央環状道路整備事業	新たな地域連携・交流の軸となり、大都市としての一体性の実現に重要な基幹道路の整備を図っていきます。	整備延長1,300m(道路幅12m)	B	浦木工区の道路改良工事を実施し、本線部分の供用を開始しました。	浦木工区における側道部の舗装工事を実施し、全線供用を目指します。	B	浦木工区における側道部の舗装工事を実施し、全線の供用を開始しました。	建設課
12	豊栄駅木崎線整備事業	競馬場と市街地を結ぶ葛塚・競馬場線を補完する重要路線であり、都市計画道路木崎・見国山線と直結することにより競馬開催時の道路混雑の緩和を図っていきます。	整備延長1,530m(道路幅11m)	B	木崎地区(集落部)の用地買収・物件補償を実施中です。	木崎地区(集落部)の用地買収・物件補償を実施します。	B	木崎地区(集落部)の用地買収・物件補償を実施しました。	建設課
13	葛塚南線整備事業	新潟中央環状道路と主要地方道新潟長浦水原線を直結する補助幹線道路であり、新潟都市圏との連携強化を図っていきます。	整備延長230m(道路幅16m)	B	橋梁上部工事および取付道路の改良工事を実施中です。	道路改良工事を実施し、供用を目指します。	B	道路改良工事を実施し、供用を開始しました。	建設課

○ 雨水対策施設は、過去の浸水被害状況や現況の整備水準などにより、優先順位の高い地区から整備を進めます。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
14	公共下水道事業(雨水)	近年の都市化の進展や局所的な豪雨による市街地の冠水地区などに雨水対策施設の整備を進めると共に、市民の自助対策への支援制度など総合的な浸水対策を進めます。	雨水施設整備 雨水流出抑制施設助成 駐車場嵩上工事助成 防水板設置工事等助成	B	松浜地区で雨水貯留管の整備工事(浸水対策)を実施しました。	下水道事業計画区域の整備を実施し、自助対策への支援を進めます。	B	松浜地区で雨水貯留管と雨水調整池の整備工事(浸水対策)を実施しました。	東部地域 下水道事務所 北下水道分室

○ 新潟県が実施する治水対策事業と併せ、国営付帯県営かんがい排水事業(阿賀野川右岸地区)を推進し、市街地および農地の浸水対策を図ります。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
15	一級河川福島潟流域治水対策河川事業 国営付帯県営かんがい排水事業	市街地及び農地の浸水被害軽減のため、湖岸堤の整備や流入支線の排水路などの整備を図っていきます。	事業主体:新潟県 事業内容:承水路掘削・護岸工・湖岸堤整備・福島潟水門整備・付帯工事	B	総会は書面協議となりましたが、福島潟周辺の整備促進に係る要望書は提出しました。	福島潟周辺の整備促進に係る要望書を提出します。	B	総会は予定通り行われ、福島潟周辺の整備促進に係る要望書は提出しました。	建設課

## (3) 公共交通の充実

○ 公共交通が利用しにくい地域への対策を検討します。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
16	地域交通改善事業 (デマンド交通住民バス化支援事業)	地域の実情に応じた持続可能な生活交通を実現するため、北区デマンド交通の住民バス化を目指します。	コミュニティ協議会によるデマンド交通運営の実施	B	本格運行に向け、3年目となる地域運営をサポートしました。 岡方地区においては、デマンド交通の運賃改定に向け協議を進めました。	コミュニティ協議会による運営実施。 本格運行開始に向け支援します。	B	岡方地区のデマンド交通は、地域と話し合い、料金改定は見送り、利用者増を目指し再度地域に利用促進に向けた広報活動等を行っていきこととなりました。	地域総務課
17		デマンド方式による公共交通の利用ニーズを調査・分析するため、社会実験によるデマンド交通の運行を行います。	デマンド交通(社会実験)の運行	B	長浦地区においては、次年度からエリアバス×タク(仮称)を運行させるべく協議を進めました。	持続可能でかつ地域の実情に合った制度設計となる様、地域とともに取り組みます。	B	長浦地区では、10月からエリアバス×タクに移行し、新たな社会実験が開始されました。地域と連携し、持続可能な公共交通になるよう取り組んでいきます。	地域総務課

○ 公共交通の利用促進と併せ、さらなる利便性の向上を図ります。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
18	地域交通改善事業 (北区生活交通改善プラン)	北区における総合的な公共交通施策を定め、取り組み状況を確認します。	北区生活交通改善プランの策定 取り組みの実施	B	令和3年12月21日に開催し、プランの取り組み状況を確認しました。	令和2年度～令和4年度までの取り組み状況をまとめ、新たな北区生活交通改善プランを策定します。	B	上位計画である「いしがた都市交通戦略プラン実施計画」後期計画の策定が1年延長になり、当該プランも1年延長することになりました。延長年度(R5)の目標を検討し、書面にて関係各位に意見聴取し、目標を定めました。	地域総務課
19	地域交通改善事業 (既存公共交通の改善事業)	現行の住民バス、区バスを生活交通としてさらに使いやすくするため、運行内容などについて継続して見直していきます。	各運行便の利用状況等の把握・分析、バス停の維持管理など 目的バス運行事業者との情報共有、連携	B	・利用状況調査を愛付き実施し、ニーズ把握に努めました。 ・運行事業者、住民バス運営組織と次年度の運行改定について意見交換しました。 ・目的バス運行事業者との情報共有を図り、連携を継続していくことを確認しました。	・区バス、住民バスの利用状況等調査を行います。(毎月) ・区バス運行事業者、住民バス運営組織と意見交換会を実施します。(2回) ・目的バス運行事業者との情報共有(運行内容変更時)	B	・利用状況調査を毎月実施し、ニーズ把握に努めました。 ・運行事業者、住民バス運営組織と次年度の運行について意見交換しました。 ・目的バス運行事業者との情報共有を図り、連携を継続していくことを確認しました。	
20		公共交通を利用しやすくするため、利用促進のPR広報や交通案内表示などの見直しを行います。	北区役所だよりへのPR掲載および交通結節点における交通案内整備	B	区役所だより(5回掲載)やHP、駅での掲示などを通し、公共交通の利用促進に取り組みました。	・区役所だよりへPR記事掲載(5回以上) ・緊急交通情報を区役所だより及び区HP、フェイスブックへ掲載 ・豊栄駅交通案内表示板入れ替え1回(運行改正の内容ほか) ・新崎駅乗り換え案内表示の維持管理 ・豊栄病院内ラック維持管理	B	区役所だより(6回掲載)やHP、駅での掲示などを通し、公共交通の利用促進に取り組みました。	

○ 各種社会実験を通して、区内の各地域を結ぶ住民バス・区バスなどの整備と充実を図ります。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
21	地域交通改善事業	公共交通を利用しにくい地域への対策を検討します。	公共交通を利用しにくい地域における、利用ニーズを調査、分析、各種社会実験の是非の検討	A	長浦地区において、コミュニティバスの廃止に伴い、光晴中学校の冬季バスの需要が高まったことから、既存のデマンド交通を廃止し、新たにエリアバス×タク(仮称)を運行することとしました。	公共交通を利用しにくい地域において、利用ニーズを調査、分析し、各種社会実験の是非を検討します。	B	10月よりエリアバス×タクが運行となり、新たな社会実験が開始されました。持続可能な公共交通となるよう、地域と連携し、課題解決、必要であれば運行改定等行っていきます。	地域総務課

#### (4) 新潟東港の機能強化

○ 関係機関に、港湾機能の強化を要望していきます。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
22	新潟港利用活性化事業	新潟港の利用活性化を図るため、コンテナ貨物の輸出支援、港湾施設の整備促進等に取り組みます。(本庁主体(港湾空港課)事業)	輸出コンテナ支援補助金、ポートセールスの実施、国家要望の実施、広域自治体と連携した総合物流展への出展及びセミナーの開催	B	10月に東京ビッグサイトで開催されたINNOVATION EXPO に出展し新潟港のPRを行うなど、利用促進に努めました。	東京での物流見本市に出展、輸出荷主への支援を実施	B	9月に東京ビッグサイトで開催された国際物流総合展に出展し新潟港のPRを行うなど、利用促進に努めました。	都市政策部 港湾空港課

### 3 「活力ある産業のまち」～魅力ある産業の振興

#### (1) 商工業の活性化

##### ① 商業

A: 計画を上回る実績があった B: 計画通り実施できた  
C: 計画を達成できなかった D: 未着手

D

○ 北区内の商店街が一体となって行う取り組みや、各商店街による賑わい創出や人材育成の取り組みを支援していきます。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
23	地域商業賑わい創出プロジェクト	地域商業の活性化のために、テーマを設定し、そのテーマを用いて地域の商店街、商店の新規顧客獲得につながる取り組みを実施します。	実行委員会等による、各事業の実施	B	松浜地区では「こらっせ松浜市」、「みそづくり体験」などのイベントを、葛塚地区では似顔絵を活用した地域活性化イベント、婚活事業を行いました。	北区内の各地域ごとのテーマに沿って事業を実施します。	B	松浜地域では「こらっせ松浜市」2回、豊栄地域では「うまいもん市場」13回開催。さらに区役所周辺の施設と連携した「キテ・ミテ・キタ区役所」を開催しました。	産業振興課

○ 民間団体の活動を促進し、まちの活性化を図ります。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
24	北区拠点商業活性化推進事業計画	商店街団体が実施する活性化事業の支援を行い、賑わい創出の成果の向上に繋がります。	拠点区域内の商店街団体が実施する活性化事業の支援	B	北区おもてなしクーポン、地域を支える商店街支援事業で実施したスタンプラリーや衛生用品購入などへの補助事業を通じて、協力、助言を行いました。	第2期計画における、各商店街が実施する事業への協力・助言を行います。	B	北区おもてなしクーポン、地域を支える商店街支援事業で実施したスタンプラリーなどへの補助事業を通じて、協力、助言を行いました。	産業振興課 経済部 商業振興課

○ 葛塚市・松浜市が連携して行う事業や環境整備の取り組みを支援し、誘客の増加を図ります。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
25	露店市場の管理運営事業	葛塚市・松浜市が実施する、市場の活性化事業を支援し、誘客の増加を図ります。	各市場が実施する誘客事業の協力 開催日・開催内容の周知	B	各市場で利用できる共通商品券「いこてば商品券」販売の市報にいがたへの掲載や、市場をバスツアーの立ち寄り先に組み込む等の支援を通して、協力、助言を行いました。	関連団体等が実施する誘客事業への協力・助言を行います。	B	各市場で利用できる共通商品券「いこてば商品券」販売の周知や、バスツアーの行程に組み込む等、協力、助言を行いました。	産業振興課



## ② 工業

○ 新潟東港の活性化につながる産業集積・企業誘致を図るため、製造や物流関連産業などに対して、新技術の開発支援や立地環境の整備を行い、雇用の拡大に努めます。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
26	工業振興事業	製造業者の育成及び工場の立地を促進します。	工業振興条例助成金	B	本課(企業誘致課)にて実施	本課(企業誘致課)にて実施予定	B	本課(企業誘致課)にて実施	産業振興課 経済部 企業誘致課
27	新たな工業用地確保に向けた取組み	新たな工業用地確保に向け、関係機関との調整・支援を実施します。	関係機関・団体と連携した支援 工業振興条例助成金 物流施設立地促進事業補助金	B	本課(企業誘致課)と連携し、市補助金制度の紹介、申請の支援を行いました。	進出予定企業への市補助金制度の紹介、申請の支援を行います。	B	事業所の立地(新設、増設等)に意欲的な企業に対し、本課(企業誘致課)と共にヒアリングを実施。	産業振興課 建設課 企業誘致課
28	物流施設立地促進事業	物流施設の立地を促進することにより、施設の集積及び雇用機会の増大を図ります。	物流施設立地促進事業補助金	B	本課(企業誘致課)にて実施	本課(企業誘致課)にて実施予定	B	本課(企業誘致課)にて実施	産業振興課 経済部 企業誘致課

○ これからの新潟を支える基幹産業の育成、新産業の創出に努めます。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
29	技術開発支援事業	企業が新商品の企画や技術の開発に取り組む場合に、経費の一部を補助します。	技術開発支援補助金	B	本課(産業政策課)にて実施	本課(産業政策課)にて実施予定	B	本課(産業政策課)にて実施	産業振興課 経済部 産業政策課

○ 産業振興を進めるため、研究開発を行う頭脳拠点の形成に努めます。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
30	産学共同研究支援事業	企業と学術機関が共同で研究開発する場合に支援を行います。	企業と学術機関との連絡調整等	B	本課(産業政策課)にて実施	本課(産業政策課)にて実施予定	B	本課(産業政策課)にて実施	産業振興課 経済部 産業政策課

○ メガソーラー・バイオマス関連企業を誘致し、再生可能エネルギー普及に努めます。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
31	メガソーラー関連企業誘致	メガソーラー事業が滞りなく実施されるよう努めます。	メガソーラー関連企業誘致	B	稼働中	稼働継続	B	稼働中	産業振興課
32	バイオマス関連企業誘致	バイオマス事業が滞りなく実施されるよう努めます。	バイオマス関連企業誘致	B	稼働中	稼働継続	B	稼働中	産業振興課

## (2) 収益性が高く魅力ある農水産業の振興

○ 遊休農地解消に向けた方策を検討、実施します。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
33	「次世代農業」普及事業	高品質・高付加価値を有する農産物の育成や生産拡大に向けた栽培技術の研究を行うとともに、それら農産物を用いた加工品の開発、市場開拓を行います。	農産物の分析・栽培技術の研究・実証加工品の開発・PR活動等	B	しるきーものPR活動、販路拡大の取り組みとして、フードメッセに出展したほか、しるきーもマルシェを開催しました。 施設園芸(トマト)へICTの普及に向け、モデル実証を行い、慣行栽培との作業省力化、収量性、品質性の比較検証を行いました。	北区産さつまいも(しるきーも)のPR活動の実施します。 施設園芸(トマト)のICT導入に向けたモデル事業を実施します。	B	しるきーものPR活動、販路拡大の取り組みとして、フードメッセに出展したほか、しるきーもマルシェを開催しました。 施設園芸(トマト)へICTの普及に向け、モデル実証を行い、慣行栽培との作業省力化、収量性、品質性の比較検証を行いました。	産業振興課

○ 農地中間管理事業を活用した、農地の出し手や担い手に対する支援を行い、農地集積を推進します。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
34	農地中間管理事業	北区人・農地プランに基づき、地域の話し合いをもとに、地域の担い手へ農地集積を図り、農業の効率化・規模拡大を図ります。	地域での話し合いのコーディネート 国補助事業を活用した補助金交付	B	1集落で来年度の補助事業活用に向けた話し合いを3回実施し、年度内に新たに1集落で話し合いを予定しています。また、担い手への農地集積に協力した方へ経営転換協力金を交付しました。	地域での話し合いのコーディネートを行います。(2地区) 国補助事業を活用した補助金を交付します。	B	3集落(長戸呂・新井郷・灰塚)で農地集積、地域計画(目標地図)作成に向けた話し合いを実施しました。 うち1集落で3度話し合いを進め、集落営農組織(機械利用組合)設立に向けた協議を始めました。	産業振興課

○ 減農薬・減化学肥料栽培面積の拡大を図り、安心安全な農産物をPRします。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
35	環境と人にやさしい農業支援事業	減農薬・減化学肥料栽培をはじめとする環境保全型農業を推進します。	関係機関・団体と連携した支援補助事業の実施	B	環境保全に向けた機械導入に対して、1法人、1農家に補助事業で支援しました。	関係機関・団体と連携して支援します。 補助事業を実施します。	B	環境保全・資源循環型の機械導入・取組推進に対して、4農家、1法人、2団体に補助事業で支援しました。	産業振興課

○ 新たな地域ブランドとなる銘産品・特産品の掘り起こしや商品開発を、農商工学が連携して推進します。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
33	「次世代農業」普及事業【再掲】	高品質・高付加価値を有する農産物の育成や生産拡大に向けた栽培技術の研究を行うとともに、それら農産物を用いた加工品の開発、市場開拓を行います。	農産物の分析・栽培技術の研究・実証加工品の開発広報・PR活動等	B	しるぎーものPR活動、販路拡大の取り組みとして、フードメッセに出展したほか、しるぎーもマルシェを開催しました。施設園芸(トマト)へICTの普及に向け、モデル実証を行い、慣行栽培との作業省力化、収量性、品質性の比較検証を行いました。	北区産さつまいも(しるぎーも)のPR活動の実施します。施設園芸(トマト)のICT導入に向けたモデル事業を実施します。	B	しるぎーものPR活動、販路拡大の取り組みとして、フードメッセに出展したほか、しるぎーもマルシェを開催しました。施設園芸(トマト)へICTの普及に向け、モデル実証を行い、慣行栽培との作業省力化、収量性、品質性の比較検証を行いました。	産業振興課

○ 6次産業化を推進するため、農業者の企業化に向けた取り組みを支援します。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
36	6次産業化・農商工連携支援事業	関係機関・団体と連携し、6次産業化に向けた研修を行うとともに、補助金を活用し、機械・施設整備等を支援します。	研修の実施農商工の連携に向けたコーディネート補助事業の実施	B	新たな支援対象者は現れませんでした。各種会議、説明会などを通じて、事業を周知し要望者の掘り起こしを行いました。	事業要望者の掘り起こしを行います。補助事業による支援を実施します。	B	農産物加工販売の相談が2件(いちご、しるぎーも)ありましたが、新たな支援対象者は現れませんでした。各種会議、説明会などを通じて、事業を周知し要望者の掘り起こしを行いました。	産業振興課 農林水産部 農業活性化 研究センター

○ 「大規模農業改革拠点」として国家戦略特区に選定されたことを最大限に活かし、農家レストランなど、新たな取り組みを推進します。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
37	国家戦略特区推進事業	規制緩和を活かし、事業展開を行う農業者の掘り起こしや取組支援を行います。	農業者等への啓発取組希望者への事業支援	B	新たな支援対象者は現れませんでした。各種会議、説明会などを通じて、事業を周知し要望者の掘り起こしを行いました。	農業者等への啓発を行います。取組希望者への事業支援を行います。	B	新たな支援対象者は現れませんでした。各種会議、説明会などを通じて、事業を周知し要望者の掘り起こしを行いました。	産業振興課

3 「活力ある産業のまち」～魅力ある産業の振興

○ 海外を視野に入れた新たな需要を発掘するため、海外需要を把握し、ネットワークの構築を目指す（仮称）北区海外戦略会議の設置を検討します。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
33	「次世代農業」普及事業【再掲】	高品質・高付加価値を有する農産物の育成や生産拡大に向けた栽培技術の研究を行うとともに、それら農産物を用いた加工品の開発、市場開拓を行います。	農産物の分析・栽培技術の研究・実証加工品の開発広報・PR活動等	B	しるきーものPR活動、販路拡大の取り組みとして、フードメッセに出展したほか、しるきーもマルシェを開催しました。 施設園芸(トマト)へICTの普及に向け、モデル実証を行い、慣行栽培との作業省力化、収量性、品質性の比較検証を行いました。	北区産さつまいも(しるきーも)のPR活動の実施します。 施設園芸(トマト)のICT導入に向けたモデル事業を実施します。	B	しるきーものPR活動、販路拡大の取り組みとして、フードメッセに出展したほか、しるきーもマルシェを開催しました。 施設園芸(トマト)へICTの普及に向け、モデル実証を行い、慣行栽培との作業省力化、収量性、品質性の比較検証を行いました。	産業振興課

○ 南浜地区の小型船だまりなどの活用や、関係団体と連携し、水産業の振興を図ります。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
38	「新潟のおいしい魚」推進事業	漁村地域の活性化と交流人口の拡大を図るため、漁業組合と連携し、イベントを実施します。	イベント『浜で遊ぼうin南浜』の開催	C	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。	未定	B	新潟漁協南浜支所が主催するイベントの開催により、市民と漁業者との交流人口の拡大が図られました。	農村整備・水産振興課

○ 新規就農者の確保・育成を推進します。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
39	新規就農者支援事業	関係機関・団体と連携し、新規就農者を雇用する農業者を支援するとともに、新たに農業に参入する希望者や農家子弟に対し、受け入れ農家のコーディネートや就農計画の作成、交付金による支援等を行います。	受け入れ農家のコーディネート 就農計画の作成支援 交付金による支援等	B	新規就農相談者は8件、希望者には借り手を探している農地や研修受入先のコーディネートを行うとともに、農業次世代人材投資資金の支援を行いました。	受け入れ農家のコーディネート 就農計画の作成支援 交付金による支援等 新規就農相談者数8名	C	新規就農相談者は5件、希望者には借り手を探している農地や研修受入先のコーディネートを行うとともに、農業次世代人材投資資金の支援を行いました。 また、新たな農業法人設立が2件、就農計画や補助事業支援を行いました。	産業振興課

○ 生産性が高く、魅力のある農業が展開できるよう、老朽化した排水施設に対しては的確な修繕を実施し、機能の保全を図ります。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
40	排水機場維持管理事業	新潟市所有の排水機場について、維持管理を行うとともに、老朽化した施設の改修を実施します。	濁川排水機場の改修	B	定期点検を踏まえて維持補修等を実施しました。	定期点検の実施を踏まえ維持管理を行います。	B	定期点検を踏まえて維持補修等を実施しました。	産業振興課
41			須戸排水機場の改修	B	定期点検を踏まえて維持補修等を実施しました。	定期点検の実施を踏まえ維持管理を行います。	B	定期点検を踏まえて維持補修等を実施しました。	
42			南浜排水機場の改修	B	定期点検を踏まえて維持補修等を実施しました。	定期点検の実施を踏まえ維持管理を行います。	B	定期点検を踏まえて維持補修等を実施しました。	

○ 美しく貴重な景観を守るとともに、営農環境の向上に向けた基盤整備を推進し、併せて散策に適した道路の形成を図ります。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
43	多面的機能支払交付金事業	農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、地域の共同活動と、地域資源(農地・水路・農道等)の質的向上を図る活動に対して費用を助成します。	助成対象 ・農地維持活動 ・資源向上(共同)活動 ・資源向上(長寿命化)活動	B	各組織とも積極的な活動を実施しました。	地域組織の積極的な取り組みを支援します。	B	既存の3広域協定を統合し、これまで以上に効率的な活動ができるよう支援しました。	産業振興課
44	農村環境施設維持管理事業	地域の方々の潤いの場として整備した農村公園、緑と花の散歩道などの維持管理とともに、老朽化した施設の改修を行います。	農村公園、緑と花の散歩道などの維持管理	B	定期パトロールを実施し、異常発見に努め、速やかに補修を行いました。	定期的なパトロール等により維持管理を行います。	B	定期パトロールを実施し、異常発見に努め、速やかに補修を行いました。	産業振興課
45	農道等維持管理事業	農道及び集落排水路の維持管理とともに、老朽化した施設の改修を行います。	一定要件農道等の維持管理	B	定期パトロールを実施し、異常発見に努め、速やかに補修を行いました。	定期的なパトロール等により維持管理を行います。	B	定期パトロールを実施し、異常発見に努め、速やかに補修を行いました。	産業振興課
46	市民農園維持管理事業	都市居住者の農業体験の場として整備した市民農園の維持管理とともに、老朽化した施設の改修を行います。	長浦市民農園と濁川ふれあい農園の管理	B	定期パトロールを実施し、異常発見に努め、速やかに補修を行いました。	定期的なパトロール等により維持管理を行います。	B	定期的なパトロールとともに、利用者の意見も取り入れ、施設補修を実施しました。	産業振興課

### (3) 地域の魅力を活かした観光交流の推進

○ 新たな観光客の獲得と、リピーター化を図ります。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
47	魅力発信キタくなるプロジェクト事業	交流人口拡大のため、市外・県外在住者に向けた広報を実施するほか、観光資源を整備して魅力を向上させ、新規観光客の開拓とリピーターの増加を狙います。	民間旅行者による北区巡りツアーへの支援等	C	4回のバスツアーを実施しました。コロナの影響により予定していた内容を縮小し、満足度は3.9となりました。	バスツアー参加者のリピート希望満足度を設定します。3.9以上(5段階)	B	5回のバスツアーを実施しました。満足度は4.2となりました。	産業振興課

○ 観光資源の整備に取り組みます。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
48	観光宣伝費	北区をはじめ市の観光誘客を図るため、市外・県外の在住者を対象とした観光PRを実施します。	観光PRイベント等の実施	B	新潟市北区まるごとガイドの作成や北区観光レポーターによるフェイスブックでの情報発信を行いました。	HPやタウン誌等を用いた観光PR活動	B	北区観光協会と連携し、HPや観光レポーターによるフェイスブック発信を行いました。また北区観光ガイド作成やタウン誌を用いた観光PR活動を行いました。	産業振興課

○ 新潟東港の将来的な計画に合わせ、クルーズ船の寄港による観光交流人口の増加を検討していきます。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
49	クルーズ船誘致推進事業	クルーズ船の誘致により、新潟港をはじめ街中や地域経済の活性化を図ることを目的に、船会社等へ新潟港および周辺地域の魅力をアピールするとともに、寄港時の歓送迎対応を行います。 (本庁主体(国際観光課)事業)	寄港時の歓送迎対応 国内外の船会社等に対して、誘致セールス	B	県など関係機関と連携し、国内クルーズ船寄港のための受入条件の検討など、受け入れ体制を整えました。また、将来的な寄港を念頭に船社や旅行社へのセールス活動を実施しました。	県と連携したクルーズ船誘致セールスの展開、受け入れ態勢の充実	B	県など関係機関と連携し、国内クルーズ船寄港のための受入条件の検討など、受け入れ体制を整えました。また、クルーズ船誘致のための関係者視察時に、北区のPRを行いました。	観光・国際交流部観光推進課

#### 4 「学びあい、健康で、人にやさしいまち」～学びと健康・福祉の充実

##### (1) 学びあいと生涯スポーツの支援

A:計画を上回る実績があった B:計画通り実施できた

C:計画を達成できなかった D:未着手

##### ① 歴史・文化芸術

- 北区郷土博物館・図書館・北区文化会館・北区内の公民館において、区民が郷土の歩みを学ぶ機会、文化芸術を鑑賞・創造する機会、それらの成果を発信する機会を提供するとともに、地域の歴史・文化芸術活動を担う人材の育成に取り組みます。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
50	北区文化会館事業	子どもから高齢者までのあらゆる世代に対し、質の高い多様な文化事業に触れる機会を広く提供するとともに、文化会館を中心とし、文化活動を行う市民の支援を積極的に行います。	北区文化会館管理運営 市民文化活動支援	A	適切な施設管理と文化活動支援を行いました。感染拡大に伴う休館や事業中止、利用自粛等ありましたが、ロビー活用イベントを実施する等し目標を達成。年間利用者数50,154人	北区文化会館の管理運営、文化活動支援(北区フィルハーモニー管弦楽団・北区少年少女合唱団・北区ジュニア吹奏楽団活動支援)、年間利用者数43,500人以上	A	適切な施設管理と文化活動支援を行いました。新型コロナウイルス感染拡大防止対策をとった上で文化事業を実施するとともに、ロビー活用イベントを実施する等し目標を達成しました。年間利用者数68,553人	産業振興課
51	地域再発見事業	常設展「阿賀北の大地と人々の暮らし」等の充実により、多くの市民が地域の歴史や文化を知ることができるとともに、北区の魅力を発見できる事業を実施します。	・ふるさと学習の利用拡大 ・市民ガイドの養成・活用	B	・ふるさと学習の実施8回(参加校6校・参加人数397人) ・市民ガイドの養成講座の実施4回	・小学校のふるさと学習の利用(出前授業サポート含む 小学校授業実施校 5件) ・市民ガイドの養成講座等の開催(4回)	A	・「昔の道具コーナー」等における小学校のふるさと学習としての利用(参加校5校・参加人数434人) ・一般の地域学習の場としての利用(利用団体4・参加人数92人) ・市民ガイド養成講座実施(4回)	北区郷土博物館
52	企画展事業	常設展「阿賀北の大地と人々の暮らし」では、言い尽くせない部分やさらに深く取り組むテーマについて学芸活動の蓄積を背景に積極的に企画展を行います。	・小中学生のコンクール展の開催 ・テーマ別企画展の開催	B	・松蔭賞書道展(7/24～8/29) 応募数2,273点、入賞数28点、展示数238点、来館者数1,004人 ・北区こども科学展(9/18～10/10) 応募・展示数149点、来館者数1,090人 ・企画展:昭和の暮らし展-昔の子どもの日々-(1/5～5/16)、来館者数2,494人 ・美術企画展「本の読みかた、愛しかた」(6/5～7/11)、来館者数755人 ・美術企画展「眼と手のあいだ」(11/13～12・12)、来館者949人 ・昭和の暮らし展-日々をいろどる「食」の風景-(1/5～5/8)、来館者数1,532人(3/31)	・松蔭賞書道展・北区こども科学展の開催要項の見直し(2事業) ・企画展の開催(2事業)	A	・小学生を対象とした事業の見直しをしました。 ・常設展示拡大コーナー「暮らしを支えた手織り 葛塚織」の開設や、小学生のふるさと学習に対応する「むかしの道具コーナー」を設置しました。(R5.1.4～) ・昭和の暮らし展-日々をいろどる「食」の風景-(R4.1/4～5/8) 来館者2,406人 ・美術企画展「アートの世界を楽しむ展」(9/17～10/23)、来館者数666人 ・昭和の暮らし展-着るたのしみ、装うたのしみ展-(R5.1/4～5/7)、来館者数1,404人(R5.3月末現在)	北区郷土博物館

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
53	歴史・文化遺産の保存と活用事業	地域にある有形無形の文化財をはじめ、博物館や郷土資料収蔵庫に収蔵された歴史・民俗資料など膨大な資料を適正な空調管理で保存し、整理・調査・記録作業を実施し、その成果を発信するとともに、ふるさと学習の教材などとして活用を図ります。	歴史・文化遺産の整理調査・記録及び収蔵・展示	B	歴史資料・新収蔵資料等の整理・記録、及び展示・収蔵を実施	歴史資料・新収蔵資料等の整理・記録、及び展示・収蔵を行います。	A	・分館横井の丘ふるさと資料館の解体に伴い、資料館に収蔵している民具等資料を、郷土資料収蔵庫に搬出し、燻蒸等の処置を行い適正に保管しました。また、一部の資料等は本館に運び入れ、「くらしを支えた手織り 葛塚縞」の新コーナーを設置するなど、効果的に活用し、市民に紹介しました。 ・文化財説明板の修繕等実施し、市民が見やすいよう設置しました。(5ヵ所) ・新収蔵美術作品：高橋清版画作品2点の寄贈 ・新収蔵歴史資料：木崎村小作争議関連資料(真嶋家旧蔵歴史資料)の購入	北区郷土博物館
54	木崎村小作争議100周年事業	農民運動として全国的に有名な木崎村小作争議は、令和4年度に100周年を迎えます。100周年には企画展などを予定しています。これに向け、新たに地主側などの資料の調査や指定文化財の修復に取り組みます。	・関連資料の調査・研究・目録作成 ・関連の市指定文化財の修理修繕 ・100周年の企画展開催準備(企画展パンフレットの作成等) ・企画展開催及び関連事業の開催 ・記録集の作成	B	・関連資料の調査・研究のまとめ、企画展準備 ・企画展パンフレットの作製 ・関連の市指定文化財の修理修繕の実施	・企画展の実施 ・講演会の実施 ・関連地のバスツアー実施 ・区内中学校の見学会の実施 ・記録集の作製	A	・企画展示「生活の向上を求めた小作農民と地主真嶋桂次郎展」(5/28～8/28)来館者1,840人 ・講演会①「近代日本における地主小作関係の成り立ちと新潟県の農民運動」参加者128人 ・講演会②「地域社会と人間らしさのゆくえ」参加者117人 ・ゆかりの地を巡る見学会2回実施、参加者合計37人 ・中学生見学会 2校7クラス、参加者合計198人 ・記録集「2022木崎村小作争議100周年事業記録と追補」版の発行	北区郷土博物館
55	北区展	北区展を開催し、美術の創作活動を行う人に作品発表の場を提供するとともに区民に身近な作品鑑賞の場を提供します。	作品募集・展示・審査・選評・表彰・鑑賞など	B	新型コロナウイルス感染症対策を施し第15回北区展を実施。出品数115点、来館者数707人	年1回豊栄地区公民館を会場に北区展を実施します。	B	新型コロナウイルス感染症対策を施し第16回北区展を実施しました。出品数109点、来館者数714人	豊栄地区公民館
56	公民館まつり	公民館まつりを開催し、市民に文化活動の発表の場と鑑賞の場・体験学習の場を提供し、学びの輪を広げます。	体験学習・作品展示・発表など	C	新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、実行委員会で協議し、秋の公民館まつりの内容を体験見学会と作品展示のみに変更し実施しました。(体験見学会参加者122人、来場者数325人)。また、春の公民館まつりR3は実施せずR4.7月へ変更し実施予定	公民館利用団体と共に春季・秋季に公民館まつりを実施します。	C	春まつりを選挙のため夏まつりへ変更し、音楽芸能を中心に実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中止しました。秋まつりは作品展示を中心に感染対策を施し実施しました。(R4 来場者数 415人)	豊栄地区公民館



4「学びあい、健康で、人にやさしいまち」～学びと健康・福祉の充実

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
57	北区市民茶会	日本の代表的な伝統文化の一つであり、総合芸術とされる茶道を親しむため北区市民茶会を開催します。	茶道各流派による茶席を運営	C	新型コロナウイルス感染症の感染リスクが避けられないことから、実行委員会で協議し北区市民茶会を中止しました。	年1回、4流派合同による茶会を北区文化会館と豊栄地区公民館を会場に実施し、茶道体験席を併設します。	C	新型コロナウイルス感染症の感染リスクが避けられないことから、実行委員会で協議し北区市民茶会を中止しました。	豊栄地区公民館
58	創作活動の成果を発表する場の提供	創作活動を行う人に作品発表の場を提供するとともに区民に身近な鑑賞の場を提供します。	展示室事業ほか	B	美術企画展を年2回実施し、2,084人が鑑賞し、ワークショップに28人が参加しました。また、区民ギャラリーでは壁面展示スペースを7団体、市民交流スペースを2団体が利用しました。	展示情報の発信 美術企画展を年2回開催し、期間中ワークショップを1回実施します。	B	美術企画展を年2回実施し、881人が鑑賞し、ワークショップに21人が参加しました。また、区民ギャラリーでは壁面展示スペースを6団体、市民交流スペースを2団体が利用しました。	豊栄地区公民館
59	豊栄文化協会補助金交付事業	豊栄地区の芸術文化の振興と市民の情操教育の高揚を図り、豊かな市民生活の樹立を目的とした文化協会が実施する事業に対して補助金を交付します。	豊栄文化協会事業に対して補助	B	豊栄文化協会に補助金132,000円を交付しました。新型コロナウイルス感染症対策を行い、文化協会祭を実施し、515人が参加しました。	文化祭、芸能祭、展示会など豊栄文化協会が実施する事業を支援します。	B	豊栄文化協会に補助金119,000円を交付しました。新型コロナウイルス感染症対策を行い、文化協会祭を実施し、602人が参加しました。	豊栄地区公民館

○ 音楽・演劇など文化芸術活動による地域の活性化を目指し「文化芸術のみやこ 北区」の実現に向け、交流人口の拡大と区民が主体となる活動の支援に取り組みます。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
60	北区文化会館事業	地域住民を主体とした文化活動の創造・発信・集積の場として地域に開かれる場となるとともに、文化を通してまちの活性化も含めた賑わいを創出できる事業を行います。	市民劇・北区うたの祭典・北区フィルハーモニー管弦楽団定期演奏会・北区少年少女合唱団育成支援	B	北区うたの祭典は、感染拡大防止のため中止しましたが、市民劇や北フィル・ジュニア吹奏楽団定期演奏会その他、落語やコンサート等各種鑑賞事業を実施しました。	市民劇・北区うたの祭典・北区フィルハーモニー管弦楽団定期演奏会・北区少年少女合唱団育成支援 各種鑑賞事業等の実施	B	新型コロナウイルス感染拡大防止対策をとった上で、各種鑑賞事業の他、落語やコンサート等を実施しました。	産業振興課
61	北区音楽祭	北区の音楽文化振興のために、北区文化会館、参加団体との共催により、市民による音楽の発表の場と区民にとって身近な音楽鑑賞の場を提供します。	コーラス、器楽演奏など	B	新型コロナウイルス感染症対策実施しました。(参加者・観覧者延べ440名)	年1回、北区文化会館、参加団体との協働で音楽祭を開催します。	B	新型コロナウイルス感染症対策実施しました。(参加者・観覧者延べ594名)	豊栄地区公民館

② 学校教育

○ 地域と学校、社会教育施設を結ぶネットワークづくりを行うとともに、農業や食の体験活動を通じて生命と食、ふる里への誇りを育てる教育を進めます。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
62	地域と学校パートナーシップ事業	学校と地域を結ぶ地域教育コーディネーターを配置し以下の取組を行います。 ①学校、社会教育施設、地域活動を結ぶネットワークづくり ②学校の教育活動、課外活動における地域人材の協働と参画 ③学校における学びの拠点づくり ④学校の教育活動を地域に発信	地域教育コーディネーターを配置し次の内容を推進する。 ・学校と地域団体、社会教育施設を結ぶネットワークづくり ・学校の教育活動における地域人材の参画と協働 ・その他事業を推進するために必要と認められる活動	C	区内小中学校への訪問19回、研修会3回を実施し、地域教育コーディネーターの資質向上及びネットワークづくりを支援しました。当初、小中学校合同で行う予定だった研修会が新型コロナウイルス感染拡大の影響で、回数は3回となりました。	地域教育コーディネーターの資質向上及びネットワークづくりを支援するため、訪問及び研修会の実施 ・実施回数23回(区内小中学校19校・研修会4回)	B	区内小中学校への訪問19回、研修会4回を実施し、地域教育コーディネーターの資質向上及びネットワークづくりを支援しました。	北区教育支援センター

○ 小・中学校における教育の実態や課題、少子化問題など、地域と情報を共有しながら教育環境の整備を行います。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
63	新潟らしい教育改革の推進	教育委員の担当区制や区教育ミーティング、コミュニティ・スクールなど地域と密着した教育行政を推進します。	○区教育ミーティング ・自治協議会委員と教育委員との意見交換、懇談の場 ○コミュニティ・スクール ・地域とともにある学校づくりを進める仕組み ・令和3年度モデル校で実施 ・令和4年度全市展開	B	教育ミーティングについて内容等を検討し、R4年度から本格実施するコミュニティ・スクールをテーマに開催する予定にしていたが新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止になりました。コミュニティ・スクールの本格実施に向け学校からの相談に対し助言等の支援を行いました。	・北区教育ミーティングの開催。 ・校長や運営協議会に対し、GS相談員として、学校運営協議会の立ち上げや推進体制の構築に係る相談、助言等支援を行います。	C	教育ミーティングは、特別支援教育及び部活動の地域移行をテーマに開催する予定でしたが、悪天候のため中止になりました。これに代えて、翌月の自治協議会で自治協議会委員への説明を行いました。コミュニティ・スクールの立ち上げや推進体制の構築に係る学校からの相談に対し、助言等の支援を行いました。	北区教育支援センター

○ 新潟医療福祉大学などと連携し、区内の小・中・高等学校における児童・生徒の学習支援や特別活動などに対する支援を行い、学力・運動能力の向上、地域との協働による人材の育成を図ります。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
64	大学連携「ひとまち」づくり推進事業	新潟医療福祉大学の学生が「ひとまち」づくりパートナーとして地域コミュニティ協議会や学校等で活動することにより、地域・学校との連携を深め、北区の活性化につなげます。	新潟医療福祉大学学生を地域や学校に「ひとまち」づくりパートナーとして派遣		※R4からの新規事業	学校や地域に学生を延べ300人以上派遣し、北区の活性化につなげます。	A	学生が区内小中学校の学習支援や部活動支援、地域のイベント等へ参加し、地域・学校との連携を深めました。(派遣人数延べ796人333回)	地域総務課

## ③社会教育

- 年代に応じた多様な学習機会を提供するとともに、区民の自発的な学習活動を支援します。さらに、その学習成果が、ボランティアなどの思いやりの活動として地域に生かされるような環境づくりを進めます。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
65	家庭の教育力の向上を支援する事業	子どもの成長期に合わせて、子育てに関する知識や情報、親としてのかかわりなど必要な家庭教育事業を実施します。また、子育て中の親に家庭教育の知識や情報を提供するとともに、子育てに不安を抱えている親同士の仲間づくりを進めます。	家庭教育学級ほか	B	乳児期(年4回)・幼児期(年3回・児童期(年1回)の家庭教育学級は、定員を絞ったり、日程を変更するなどして実施しました。	家庭教育学級の開催(乳児期年3回、幼児期年2回、児童期年1回)	B	乳幼児期の代替え事業を含めて乳児期(年4回)・幼児期(年2回・児童期(年1回)の家庭教育学級の講座を昨年同様に定員を減員して実施しました。	豊栄地区 公民館
66	青少年の生きる力を育む事業	土日や長期休みの期間を中心に家庭ではできない自然体験活動・集団活動事業を実施します。また、子どもたちが自由に過ごすことができるように公民館の一室またはスペースを子どもの居場所として開放します。	子ども向け体験活動、青少年の居場所づくり、ボランティアスタッフの研修・交流	B	サタデイキッズは、ボランティア学生と協議し、新型コロナウイルス感染症対策を行い、定員を絞ったり、回数を減らすなどして年3回実施。一休さん(年2回)、子ども土曜公民館、チャレンジキッズ(年1回)、ジュニアワンダーランド(年2回)などは、新型コロナウイルスの状況を見ながら内容や定員・実施回数などを変更し実施しました。	ナナメの関係(大学生、地域の大人、異学校異年齢の人との交流)を取り入れながら青少年の多様な体験活動を単発・短期・通年で提供します。	B	サタデイキッズは、ボランティア学生と協議し、年3回計画しましたが、10月は応募者が少なくやむなく中止しました。一休さん(年2回)、子ども土曜公民館、チャレンジキッズ(年2回 1回追加)、ジュニアワンダーランド(年4回)は、新型コロナウイルスの状況を見ながら内容や定員・実施回数などを変更し実施しました。	豊栄地区 公民館
67	高齢者の学習や社会参加を支援する事業	仕事人や社会人として生きてきた世代の人が、退職後は家庭・地域で暮らしていく事を踏まえ、地域での仲間づくりや生きがいづくりのきっかけとなる機会を提供します。	アクティブシニア講座、ぶらっとほ一むほか	B	アクティブシニア講座(己書)を開催しました。参加申し込みが多く、リベンジ編を含め4回実施しました。また、キネマ松浜劇場(年10回)・松浜171大学(年3回)とともに感染症対策を施し実施しました。	豊栄地区公民館でアクティブシニア講座、北地区公民館でキネマ松浜劇場を開催し高齢者の学習や社会参加を支援します。	B	アクティブシニア講座(キレイが続く冷蔵庫整理術)を3回コースで実施しました。また、キネマ松浜劇場(年12回)・松浜171大学(年4回)とともに感染症対策を施し実施しました。	豊栄地区 公民館
68	現代的課題を探り、解決を支援する事業	青年期から高齢期までの各世代の課題やニーズに応じた様々な事業を展開し、市民の自発的な学習活動を支援します。また、より豊かな市民生活に資するため、市民の高度で専門的な学習要求に応え、市民大学講座を開設し学習機会を提供します。	ユースセミナー、女性セミナー、市民大学など	C	新型コロナウイルス感染症の影響により、講師と協議し市民大学の講座を中止。ユースセミナー、女性セミナー等の事業については、感染症対策を施し、内容や定員、実施回数などを変更し実施しました。	ユースセミナー、女性セミナー、市民大学、有情のまちのまぢめぐりなどの学習機会を提供します。	B	3年振りに市民大学の講座を新潟医療福祉大学と連携し2回実施しました。ユースセミナー、女性セミナー等の事業については、昨年に引き続き、感染症対策を施し、実施しました。	豊栄地区 公民館

④ スポーツ

○ スポーツ事業の展開による施設の活用並びに利用促進を図ります。また、区内でのスポーツ教室・大会・各団体の活動状況を、より多くの区民に伝える仕組みづくりを進めます。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
69	生涯スポーツの振興事業	スポーツ・レクリエーションを通じ健康で明るく活力ある生活を送れるようなスポーツ事業を体育施設において展開し利用の促進を図るとともに、各団体の活動についてもホームページや区役所だよりを通じ、広く周知を図ります。	総合型地域スポーツクラブを中心とした各種スポーツ活動支援 区スポーツ協会・地区スポーツ振興会・スポーツ少年団等の大会・教室等への活動支援 体育施設の計画的な修繕による環境整備	B	区役所だよりで各種スポーツ活動紹介(24回/年)、補助金による各団体への活動支援(6団体)、施設工事計画(指定管理者)に基づいた修繕を実施した他、区緊急対応及び感染症対策予算で修繕及び対策工事を実施しました。	区役所だよりで各種スポーツ活動紹介(24回/年) 補助金による各団体への活動支援 施設工事計画(指定管理者)に基づいた修繕を実施	C	改修工事による施設の休館もあり、区役所だよりでの各種スポーツ活動紹介は目標に達しませんでした(20回/年)。 また、補助金による各団体への活動支援(5団体)、施設工事計画(指定管理者)に基づいた修繕を実施した他、区緊急対応予算で修繕及び対策工事を実施しました。	産業振興課

○ 各種スポーツ団体や総合型地域スポーツクラブの活動を支援し、区民が気軽に親しめるスポーツ活動の場と機会を充実させます。こうしたスポーツ活動を通じて区民の一体感を醸成します。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
70	北区エンジョイスports事業	種目別スポーツ大会やスポーツイベントなど、一体感を感じられる大会の実施や、北区の自然に親しみながら歩くウォーキングイベントの開催など、区民が気軽に楽しみ、スポーツを愛好できる機運を醸成します。	総合開会式開催 北区で活動するスポーツ団体の大会の同時開催 区民が気軽に親しめるスポーツイベント・体験会等の開催 北区元旦歩こう会の開催	C	スポーツレクリエーション、体験会、競技別大会、ニュースポーツ交流戦(参加者870人)、北区元旦歩こう会(参加者303人)を開催しました。一方、コロナ禍で中止となる大会もあり、目標に達しませんでした。参加者数1,173人	スポーツレクリエーション、体験会、競技別大会、ニュースポーツ交流戦(参加者1,535人)、北区元旦歩こう会(参加者321人)を開催しました。一方、コロナ禍で中止となる大会もあり、目標に達しませんでした。参加者数1,856人	C	スポーツレクリエーション、体験会、競技別大会、ニュースポーツ交流戦(参加者1,535人)、北区元旦歩こう会(参加者321人)を開催しました。一方、コロナ禍で中止となる大会もあり、目標に達しませんでした。参加者数1,856人	産業振興課

(2) 健康に暮らせる地域づくり

○ 病気の早期発見・治療に結びつくように、必要な情報提供や受診率向上に向けた取り組みを行うとともに、健康増進・疾病の予防・重症化予防の視点で個別支援・相談・講習会などを通して健康づくりを推進します。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
71	生活習慣病の発症予防・重症化予防	生活習慣病の早期発見の重要性について、関係機関と連携し啓発活動を進めます。 生活習慣病の予防や重症化予防のための健康相談や講習会などを実施します。	啓発活動の実施 健康相談会の実施 健康講座の実施	C	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一時事業を中止しました。 ・検診カレンダー全戸配布(4月) ・北区健康づくり冊子の配布:約2,300部配布済 ・健康相談会:18回、相談件数39件 ・生活習慣病予防講座参加者数:延べ59人(公開講座21人、2回コース38人)	・検診カレンダーの配布 ・生活習慣病予防講座参加者数 延べ75人以上	A	・検診カレンダー全戸配布(4月) ・広報用ポスターや健康づくりミニブックを委託医療機関や薬局に配布 ・健康相談会(3月末現在):24回、相談件数40件 ・生活習慣病予防講座参加者数:延べ122人(公開講座72人、2回コース50人)	健康福祉課

○ 認知症への関心や認識を高め、認知症の早期発見・早期治療により健康の保持増進を図ります。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
72	北区もの忘れ検診	北区に住所を有する年度年齢65歳以上の新潟市国民健康保険加入者、後期高齢者保険加入者および生活保護受給者のうち、本検診を希望する人若しくは本検診を承諾した人を対象に、区内13医療機関で特定健診と同時に実施します。精密検査は7医療機関に協力依頼します。	一次検診(問診3項目) 精密検査(1次検診医療機関から紹介) 地域包括支援センターなどでフォロー	C	・受診者数:876人 ・検診会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施できませんでした。医師会15班に、もの忘れ検診の実施時状況をオンライン会議で報告しています。 ・協力医療機関数:増減なし ・認知症出前講座:15回参加者205人	・受診者数 1,000人 ・医師会15班のもの忘れ検診委員と検診実施	C	・受診者数:811人 ・11月に検診実施医療機関と検診会を行い、受診状況の報告や受診者を増やす対策を検討しました。また、4月・12月に、医師会15班に、オンライン会議で検診結果を報告しました。 ・協力医療機関数:増減なし ・認知症出前講座:20回参加者237人	健康福祉課

### (3)人にやさしい福祉の実現

#### ① 地域福祉

○ 人にやさしい福祉の実現のため、バリアフリーやユニバーサルデザインのまちづくりを進めます。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
73	北区役所庁舎整備事業	区民の安心安全な生活を守る防災拠点としての機能を持つ新庁舎の整備を進めます。 環境やバリアフリー化などユニバーサルデザインに配慮した庁舎とします。	新庁舎の整備	B	当初の予定通りに、葛塚コミュニティセンター・豊栄地区公民館解体及び外構整備実施業務委託を行いました。	外構整備 葛塚コミュニティセンター・豊栄地区公民館解体及び駐車場整備工事	B	旧豊栄地区公民館及び旧葛塚コミュニティセンターを解体し、駐車場等外構整備工事に着手しました。	地域総務課

○ 新潟医療福祉大学との包括連携協定に基づいて、大学が持つ知的財産である福祉・健康・スポーツ部門などの研究・教育・実践機能を活用し、地域を交えた連携事業を通じて福祉のまちづくりを進めます。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
74	大学生による家庭介護セミナー	学生と地域住民との交流を通し、介護に関する知識を学び、家族の介護に備えられるようにします。	新潟医療福祉大学社会福祉学科の学生を講師とした介護に関するセミナーを開催します。	B	新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、実施回数と定員を減らして開催しました。 実施回数:2回、参加者16人 内容:認知症についての講話・レクリエーション等	年2～4回	B	新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、実施回数と定員を減らして開催しました。 実施回数:2回、参加者19人 内容:移動介助についての講話・実技、レクリエーション	健康福祉課

○ 社会福祉協議会やコミュニティ協議会などと密に連携し、地域の中で互いに支えあう体制づくりを進めます。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
75	地域福祉計画・地域福祉活動計画の推進	「北区地域福祉計画・地域福祉活動計画」の推進のため、推進委員会で進行管理を行い、必要に応じて計画の見直しを行います。	北区地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員の開催、地域座談会の開催	C	推進委員会を2回開催(うち1回は書面開催)及び地域座談会を7地区で開催しました。	推進委員会2回開催及び地域座談会を8地区で開催	C	推進委員会2回開催し、地域座談会を7地区で開催しました。(1地区は大雪の為中止)	健康福祉課
76	民生委員・児童委員の支援	地域で見守りや相談などの活動を行う民生委員を支援することで、安心して暮らせる地域づくりを目指します。	会長会、地区定例会への出席、個別ケースの支援	B	毎月の会長会に出席し、情報交換・情報共有を図るとともに、各種事業の周知について、事業担当職員が出席し、連携を深めました。	会長会等へ出席し、福祉制度の周知や情報交換につとめ、連携を深めます。	B	毎月の会長会に出席し、情報交換・情報共有を図るとともに、各種事業の周知について、事業担当職員が出席し、連携を深めました。	健康福祉課
77	広報・啓発事業	社会福祉の啓発及び事業の周知のために、区役所だよりやホームページでの情報発信を行うとともに、北区社会福祉協議会と共催して地域福祉フォーラムを開催します。	区役所だより、ホームページ、地域福祉推進フォーラム	B	各種講座や相談事業等を区だよりやホームページに掲載し、情報を発信しました。地域福祉推進フォーラムは、令和3年12月4日に北区文化会館において開催しました。	区役所だより、ホームページへの掲載、地域フォーラムの開催	B	各種講座や相談事業等を区だよりやホームページに掲載し、情報を発信しました。地域福祉推進フォーラムは、令和4年11月26日に北区文化会館において開催しました。	健康福祉課
78	生活困窮者相談支援	経済的に困窮している方に対し、就労や住居確保のための相談・支援などを行います。	生活困窮者自立支援住居確保給付金	B	関係機関との連携を高め、今後の支援基盤整備に繋げました。	関係者間での情報交換会を開催。民生委員の会長会等に出席し、支援体制や制度の周知を図り、連携を深めます。	B	関係機関との連携を高め、今後の支援基盤整備に繋げました。	健康福祉課

② 高齢福祉

○ 住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築や住民主体による高齢者の見守り活動の促進を図るとともに、住民が主体となった高齢者の居場所づくりや生活支援活動の意識啓発を図ります。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
79	老人憩の家運営事業	談話室・娯楽室・浴室等を備えた高齢者の活動・交流拠点施設として、高齢者の日中の居場所、趣味やレクレーションの場を提供します。	老人憩の家の管理運営	B	3施設で実施	3施設で実施	B	3施設で実施	健康福祉課
80	老人福祉センター運営事業	談話室・娯楽室・浴室等を備えた高齢者の活動・交流拠点施設として、高齢者の日中の居場所、趣味やレクレーションの場を提供します。	老人福祉センターの管理運営	B	1施設で実施	1施設で実施	B	1施設で実施	健康福祉課
81	地域包括ケアシステムの推進	支え合いのしくみづくり会議(協議体)で地域の課題や不足するサービスを検討し、支え合いのしくみづくり推進員(生活支援コーディネーター)を中心に住民同士の支援活動を推進します。	支え合いのしくみづくり会議の開催、地域包括ケアモデルハウス「こらぼや」の運営	B	支え合いのしくみづくり会議の開催数 1層 2回 2層(3生活圏域) 4回(新型コロナウイルス感染症予防のため、書面での開催含む)	支え合いのしくみづくり会議の開催数 1層 2回 2層(3生活圏域) 8回	C	支え合いのしくみづくり会議の開催数 1層 2回 2層(3生活圏域) 6回	健康福祉課

4「学びあい、健康で、人にやさしいまち」～学びと健康・福祉の充実

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
82	住民主体の支援(訪問型サービスB型)事業	地域住民等のボランティア団体が行うゴミ出しや買い物、電球交換、ペットの世話、雪かき、庭の手入れ等、日常のちょっとした困りごとに対する活動を支援します。	生活支援コーディネーターと連携し、事業の周知を図るとともに、新たに組み込む団体を支援	C	3団体	4団体	C	3団体	健康福祉課
83	常設型地域の茶の間運営事業	自治会等が運営する地域の集会所や公民館、空き家等を利用した子どもや高齢者、障がい者等だれもが気軽に集まることのできる通いの場の運営を支援します。	生活支援コーディネーターと連携し、事業の周知を図るとともに、新たに組み込む団体を支援	C	7団体	8団体	C	7団体	健康福祉課

③障がい福祉

○ 障がいの有無に関わらず、誰もが暮らしやすく、市民一人ひとりが尊重される共生社会の実現を目指します。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
84	在宅生活支援事業	障がいによって生ずる経済的負担を軽減するため、特別障がい者手当等を支給するとともに、日常生活を円滑に過ごせるよう、日常生活用具の給付等を行います。	特別障がい者手当等の支給及び、日常生活用具の給付等	B	在宅生活に必要なサービスの給付を速やかに行いました。	各種手当申請者への給付	B	在宅生活に必要なサービスの給付を速やかに行いました。	健康福祉課
85	障がい者相談支援事業	相談支援事業者及び障がい児支援コーディネーターを配置し、障がい者が身近なところで相談や情報提供が受けられる体制を整備し、障がい者の自立と社会参加の促進を図り、在宅の障がい者やその家族に対して、各種サービスの利用援助や情報提供、ピアカウンセリング等を総合的にを行います。	相談支援事業者及び、障がい児支援コーディネーターの配置	B	障がい者の社会促進のための計画作成、各種サービス全般についての利用相談、障がい者及びその家族に対する支援及び情報提供等を行いました。	各種相談者のニーズに応じた支援	B	障がい者の社会促進のための計画作成、各種サービス全般についての利用相談、障がい者及びその家族に対する支援及び情報提供等を行いました。	健康福祉課
86	自立支援協議会	関係機関が連携して、障がいのある方を支援するために協議を行います。	自立支援協議会の開催 ケース会議、研修会の開催	B	7・9・11月の3回開催し、2月は新型コロナウイルス感染拡大状況を踏まえ資料配布としました。関係機関が連携し、障がい者を取り巻く地域の課題について協議しました。	自立支援協議会の開催回数(4回)	B	5・8・11・2月の4回開催し、関係機関が連携し、障がい者を取り巻く地域の課題について協議しました。	健康福祉課
87	障がい者の虐待防止の啓発	平成24年10月に施行された「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」についてホームページへ掲載及び各障がい者施設及び事業所等に周知徹底を図ります。	ホームページ掲載・年に2回以上各事業所に制度説明	B	ホームページに掲載するとともに、自立支援協議会を通じて制度の説明を2回行いました。	実施回数(2回)	B	ホームページに掲載するとともに、自立支援協議会を通じて制度の説明を2回行いました。	健康福祉課

4「学びあい、健康で、人にやさしいまち」～学びと健康・福祉の充実

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
88	地域で暮らす障がい者を支える体制づくり	「相談事業所らいとほうず」との連携を強化し、地域で暮らす障がいのある方が、より安心して生活を続けることができる地域社会の実現を目指します。また、ホームページへの掲載や、各障がい者施設及び事業所等へ「相談事業所らいとほうず」の周知を図ります。	ホームページへの掲載・年に2回以上各事業所に制度説明	B	ホームページに掲載するとともに、自立支援協議会を通じて制度の説明を2回行いました。	実施回数 (2回)	B	ホームページに掲載するとともに、自立支援協議会を通じて制度の説明を2回行いました。	健康福祉課
89	障がい者との交流イベントの開催	北区社会福祉協議会や北区身体障がい者協会などと協力して障がい者などの交流イベントを開催し、障がいの疑似体験などを通じ障がい福祉への理解を深めます。	障がい者などとの交流イベントを開催	B	葛塚小学校、南浜小学校、葛塚東小学校において総合学習の機会を利用し、講話や障がいの疑似体験を行いました。	開催実績 (1回)	B	葛塚小学校、南浜小学校、松浜小学校、濁川小学校、岡方第一小学校、葛塚東小学校において総合学習の機会を利用し、講話や障がいの疑似体験を行いました。	健康福祉課

○ 障がい者の社会参加を促進するとともに、就労を含めた自立支援や地域生活支援の充実を図ります。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
90	介護給付等事業	障がい者が日常生活で必要とする、障がい福祉サービス等(ホームヘルプサービス等)に対して、介護給付費等を支給します。	介護給付費等の支給	B	障がい福祉サービス等(ホームヘルプサービス等)の介護給付費等の支給を適正に行いました。	各種サービス申請者への給付	B	障がい福祉サービス等(ホームヘルプサービス等)の介護給付費等の支給を適正に行いました。	健康福祉課
91	社会参加促進事業	障がい者の社会範囲の拡大と社会参加の促進を図るため、タクシー助成券の交付や、自動車燃料費の助成等を行います。	タクシー助成券の交付 自動車燃料費の助成等	B	タクシー助成券の交付、自動車燃料費の助成等を速やかに行いました。	各種サービス申請者への給付	B	タクシー助成券の交付、自動車燃料費の助成等を速やかに行いました。	健康福祉課

(4) 子育て支援の環境づくり

○ 「北区の子どもたちのために何ができるのか」という共通認識のもとに、地域で子育て家族を支えあう体制づくりを進めます。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
92	北区子育て応援事業	子育て講座や事業等を実施することで、参加した保護者同士や地域の方が、支え合って子育てができる環境をつくります。	市民向け・支援者向け子育て支援講座、子育て応援イベントの開催、子育て応援情報誌の発行等	B	NP講座(1回、18人)、パパスクール(2回、29人)、傾聴スキル講座(延べ55人)を開催したほか、子育て情報のSNS配信を実施しました。ふゆっこまつりでは、絵馬工作キットの配布と展示、フォトスポットの設置を設置し140人が参加しました。	NP講座・北区パパスクール・傾聴スキル習得講座の実施・子育てイベントの実施・子育て情報のSNS配信	B	NP講座(1回、8人)、パパスクール(2回、49人)、傾聴スキル講座(延べ73人)を開催したほか、子育て情報のSNS配信を実施しました。ふゆっこまつりでは、絵馬工作キットの配布と展示、フォトスポットの設置、演劇鑑賞を行いました。	健康福祉課



○ 安心して子どもを産み育てられる環境整備に取り組みます。

番号	事業名	事業概要	事業内容	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
						R4			
93	地域子育て支援センター事業	地域の保育園が子育て家庭の親子に対し遊びの場を提供するとともに、子育て相談や親子遊びの紹介などを行います。	年間通して遊びの場の提供や育児相談のほか、毎月誕生会や身体測定等の行事実施	B	区内6か所で実施しました。	区内6か所で実施	B	区内6か所で実施しました。	健康福祉課
94	一時預かり事業	家庭での未就園児保育が困難になった場合に、保育園で一時的に預かります。	保護者からの利用希望があった際の一時預かりの実施	B	利用希望に応じて実施しました。	利用希望に応じて実施	B	利用希望に応じて実施しました。	健康福祉課
95	延長保育・休日保育・病児保育事業	保護者の勤務時間等の実態に合わせた保育の提供します。	延長保育は保育園で実施 休日保育は市内数園で実施 病児保育は市内医療機関に併設して実施	B	利用希望に応じて実施しました。	利用希望に応じて実施	B	利用希望に応じて実施しました。	健康福祉課
96	児童館・児童センター事業	放課後や土曜日等に自由来館する児童に対して、遊びの指導等を行います。	おやつ作りや工作等のほか、クリスマス会など季節の行事を実施	B	利用希望に応じて実施しました。	4館で実施	B	利用希望に応じて実施しました。	健康福祉課
97	妊娠・子育てほっとステーション事業	妊娠期からの切れ目のない子育て支援体制を構築します。	区役所、北地域保健福祉センターでの相談受付 支援を要する妊産婦の把握と支援検討会議の実施	B	特定妊婦支援検討会を月2回実施しました(豊栄地域月1回、北地域月1回)。 マタニティナビゲーターによる電話支援実施延22人、保健師による支援実施延394人。	支援検討会を月2回実施	B	特定妊婦支援検討会を月2回実施しました(豊栄地域月1回、北地域月1回)。 マタニティナビゲーターによる電話支援実施延30人、保健師による支援実施延145人。	健康福祉課
98	児童虐待防止の啓発	北区内の保育園・幼稚園・小中学校・ひまわりクラブ・子育て支援センター・主任児童委員等を対象とした研修会を開催します。	児童虐待防止の啓発活動研修開催	B	児童虐待防止の啓発活動研修を1回開催しました。会場、オンライン含め62人が出席しました。	開催実績 (1回)	B	児童虐待防止の啓発活動研修を1回開催しました。63人が出席しました。	健康福祉課

## 5 「安心安全で暮らしやすいまち」～安全で快適な環境づくり

### (1) コミュニティ活動の推進

- 地域団体と行政が協働して人材の育成を図ります。

A: 計画を上回る実績があった B: 計画通り実施できた  
C: 計画を達成できなかった D: 未着手

番号	事業名	事業概要	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
					R4			
99	地域コミュニティ活性化事業	地域コミュニティ活動を支援するために情報提供や人材育成・財政に関する支援を行います。	B	コミ協へ運営助成金による支援を行いました(10コミ協)。	コミ協へ運営助成金による支援を行います(10コミ協)。	B	コミ協へ運営助成金による支援を行いました(10コミ協)。	地域総務課
100			C	コミ協及び自治会へ地域活動補助金による活動支援を行いました(92事業)。補助金の交付決定は102件あったものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、10件の取り下げがあった。	コミ協及び自治会へ地域活動補助金による活動支援を行います(100事業)。	C	コミ協及び自治会等へ地域活動補助金による活動支援を行いました(99事業)。補助金の交付決定は101件あったものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、2件の取り下げがありました。	地域総務課

- 幅広い世代の男女が共同で参画し地域活動に関わることができるような仕組みづくりを検討します。

番号	事業名	事業概要	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
					R4			
101	男女共同参画地域推進員企画事業	男女共同参画地域推進員が企画する事業を実施し、更なるPRに努めます。	B	生涯、夫婦ともに円満な生活を送れるよう、家事の在り方について考えるきっかけづくりとすることを目的に、上映会と講演会を実施しました。	男女共同参画を促進する事業を企画・実施します(年1回)。	B	将来誰もが自分の事になる終活について、社会制度や慣例にとらわれない自分らしい生き方を考える講演会を実施しました。	地域総務課

### (2) 地域の防災力強化

- 自助・共助・公助の理念のもと、地域自主防災組織・地域コミュニティ協議会・消防団・消防署・区役所などが、災害時の対応に向け、それぞれの役割を再確認し、連携して地域が一体となった取り組みを実践します。

番号	事業名	事業概要	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
					R4			
102	地域の自主防災力の強化	災害からの被害の最小化を目指し、災害に強い地域づくりを推進します。	C	30の自主防災組織などの地域団体に対し活動支援を行いました。コロナの影響あり	35自主防災組織への活動支援を行います。	A	44の自主防災組織などの地域団体に対し活動支援を行いました。	地域総務課
	地域防災ひとづくり	防災士が地域で活躍するために必要な知識や技術の向上を図ります。	B	研修会を4回、防災訓練指導実習を2回実施しました。	事業終了			地域総務課

○ 地域での声かけの実践を含め、あらゆる手段を駆使し、災害時緊急情報を区民へ迅速かつ的確に伝達する体制をさらに強化します。

番号	事業名	事業概要	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
					R4			
103	地域の自主防災組織への支援	「自助」「共助」の力を育み、地域の防災力の向上を図ります。	B	全対象自治会(191)に要支援者名簿を配布・説明しました。	195自治会に避難行動要支援者名簿を配布・説明します。	B	全対象自治会(191)に要支援者名簿を配布・説明しました。	地域総務課

### (3) 防犯・交通安全の推進

○ 区民・事業者・警察・行政などが連携し、効果的な街頭防犯活動を実施して、地域が一体となって自主防犯力を高めるとともに、青色回転灯装備車によるパトロールを引き続き実施し、犯罪抑止に努めます。

番号	事業名	事業概要	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
					R4			
	地域防犯向上事業	防犯団体の活動を促進し、地域防犯力の向上を図り、犯罪の未然防止、ゴミの不法投棄防止、良好な地域環境及び治安の保持を推進します。	B	区内防犯団体による意見交換会1回開催しました。	R3年度単年度事業			区民生活課
104	犯罪のない安心・安全なまちづくり	東港セーフティ・ネットワークによる国際化の進展に対応した地域づくりを推進します。	C	新型コロナウイルス感染防止のため交流事業は中止 パトロールは9回実施	東港セーフティ・ネットワークによる交流事業の実施及びパトロールを9回実施	C	パトロールは8回実施しました。1回は天候不良により実施できませんでした。	区民生活課
	地域の防犯活動の支援	安心・安全なまちづくり推進のため、地域団体が行う防犯設備の整備を支援します。	B	3自治会、合計16台の防犯カメラ整備を支援	終了			区民生活課
105	地域防犯活動の推進	地域や警察と連携して、防犯啓発活動を行います。	C	防犯広報啓発活動を20回実施 新型コロナの影響あり	防犯広報啓発活動を26回実施	C	防犯広報啓発活動を21回実施しました。	区民生活課
106	防犯情報の積極的な発信	地域や警察と連携して防犯情報を共有します。	B	不審者情報を25団体(施設)へ配信しました。	不審者情報を25団体(施設)へ配信	B	不審者情報を9団体(施設)、防犯情報を17団体(施設)へ配信しました。	区民生活課
107	地域防犯パトロールへの支援	地域や警察と連携して、防犯パトロール活動を行います。	B	青色回転灯搭載車によるパトロール活動を9回実施しました。	青色回転灯搭載車によるパトロール活動を9回実施	A	青色回転灯搭載車によるパトロール活動を20回実施しました。	区民生活課

○ 自治会・町内会や老人クラブなどの高齢者を対象にした交通安全教室を実施し、事故防止を図ります。

番号	事業名	事業概要	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
					R4			
108	交通安全教室の充実	交通安全教室を開催し、交通事故の防止に努めます。	C	老人クラブや小中学校等での交通安全教室を42回開催 新型コロナの影響あり	老人クラブや小中学校等での交通安全教室を68回開催	C	老人クラブや小中学校等での交通安全教室を58回開催しました。	区民生活課
109	交通安全の啓発	地域や警察と連携して、交通安全啓発活動を行います。	C	交通安全啓発活動を20回実施 新型コロナの影響あり	交通安全啓発活動を47回実施	A	交通安全啓発活動を合計48回実施しました。	区民生活課
110	校区交通安全推進協議会の活動支援	校区交通安全推進協議会の活動を支援します。	B	10地区の協議会活動に対する助成や用品の支給しました。	10地区の協議会活動に対する助成や用品の支給	B	10地区の協議会活動に対する助成や用品の支給を行いました。	区民生活課
111	新潟県交通災害共済制度の普及促進	交通災害共済制度の加入促進を図ります。	B	区内全世帯へ申込書を配布し加入促進を図りました。	区内全世帯へ申込書を配布し加入促進を図る	B	区内全世帯へ申込書を配布し加入促進を図りました。	区民生活課

#### (4) 北区役所新庁舎の整備

- 区民の安心安全な生活を守る防災拠点としての機能を持つ新庁舎の整備を進めます。
- 環境やバリアフリー化などユニバーサルデザインに配慮した庁舎とします。

番号	事業名	事業概要	R3 評価	R3年度事業実績	工程・数値目標	R4 評価	R4年度事業実績	担当課
					R4			
73	北区役所庁舎整備事業【再掲】	区民の安心安全な生活を守る防災拠点としての機能を持つ新庁舎の整備を進めます。 環境やバリアフリー化などユニバーサルデザインに配慮した庁舎とします。	B	当初の予定通りに、葛塚コミュニティセンター・豊栄地区公民館解体及び外構整備実施業務委託を行いました。	外構整備 葛塚コミュニティセンター・豊栄地区公民館解体及び駐車場整備工事	B	旧豊栄地区公民館及び旧葛塚コミュニティセンターを解体し、駐車場等外構整備工事に着手しました。	地域総務課